（様式２）

令和　　元　　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1592200057		
法人名	株式会社クローバー佐渡		
事業所名	グループホームななうら		
所在地	〒952-1644新潟県佐渡市橘４２		
自己評価作成日	令和元年10月31日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=1592200057-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和2年3月23日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

平成23年6月1日開設。
利用者様やご家族様の「思い」を大切にし、「安心」・「安全」・「快い」のサービスに努め、人と人との繋がりを大切にしております。
また、リハビリテーションの理念を基に、「自立支援」や「生きがい」づくりを日々の暮らしの中で行なっております。　グループホーム職員、ご利用者様が「地域の一員」として営めるよう、近隣住民の方々やボランティア等との交流を推進しております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

○楽しい笑いのある生活支援を目指しての学習体制の取り組み
　企業の基本理念を基に、職員で話しあい作られた理念が目指すものは〝楽しい”〝笑い”のある生活支援である。職員は理念の実現に向け、日々のサービスを振り返り話し合い、サービス計画立案、サービスの資質向上に向けた学習会を行っている。学習の機会は年間計画にて外部研修への参加推進、そして虐待防止、身体拘束などをテーマに、職員講師による内部研修を実施している。内部研修の講師は職員が交代で行い、担当者は設定されたテーマに沿って学習を重ね準備し、実施している。それらの経験が職員一人ひとりの意識向上、自己研鑽、ひいては事業所サービスの資質向上につながる取り組みが行われている。社会が期待する尊厳、自立を踏まえた福祉サービスは理論を踏まえた一人ひとりの実践により行われている。今後も科学的な根拠あるサービスの実践者の育成を事業所に期待したい。

○思いを強く感じる事業所
「笑いのたえない　ななうら、楽しい　ななうら」で繋がる事業所である。基本理念を基に、今回は職員みんなで考えた「笑いのたえない　ななうら、楽しい　ななうら」を目指す目標として、職員が一文字一文字に心を込めて、意識を高め合う方法として作った目標を表題として共用フロアに大きく掲げている。その言葉には利用者には、住み慣れたこの地域の一員として自分らしく、このホームで楽しく日々を送り続けて欲しいという事業所の願いと思いが込められている。個性豊かな利用者の中には緻密な絵画作品や書作品など、個々のこれまでの培ってきたことや隠れた能力を見逃すことなく引き出し、日々の暮らしの中に取り入れ、利用者の生きがいや喜びが随所に伝わってくる温かい雰囲気となっている。